

第1章 計画の目的と性格

本計画は、第6次小牧市総合計画新基本計画に示された施策等の実現手段である主な事務事業を位置づけたものです。

新基本計画に定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営の中で効果的に実施するため、財源の裏づけのもとで必要な事業を明らかにする3カ年計画で、予算編成の指針となるものであり、毎年度策定します。

また、第Ⅲ部 分野別計画編の「第7章 自治体経営」では行政改革の視点で自治体経営を着実に推進するための具体的な取組みを示しています。

第2章 対象事業

平成29年度から平成31年度までの3カ年に実施が見込まれる事業のうち、新基本計画の市政戦略編に掲げられた3つの都市ビジョンの実現に向けて重点的に取り組む新規事業、拡充事業などを対象としています。

計画の策定にあたっては、経済情勢などを勘案し、健全な行財政運営が推進できるよう各般にわたり意を配しましたが、今後の社会情勢によって、修正を加えつつ柔軟に対応していくこととします。

第3章 計画の基本方針

新基本計画の市政戦略編に掲げられた3つの都市ビジョンの実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりの推進と効率的で効果的な行政経営を基本方針とします。

なお、計画の策定にあたっては、次の点を基本として策定しました。

- ・ 所要一般財源の精査
- ・ 地域ブランドの推進
- ・ 協働の推進
- ・ 環境の保全及び創造への配慮

第4章 計画の期間

本計画の期間は、平成29年度から31年度までの3カ年とします。

第5章 市政の動向

1 人口・世帯の見通し

人口は、コーホート要因法で推計した人口を基礎に、近年の人口動向や区画整理事業などの基盤整備の要因などを考慮して、本計画期間中の人口並びに世帯数を次の表のとおり想定しました。

※人口および世帯数は、それぞれ新基本計画における平成30年度と平成35年度の推計値を基準に、平成28年10月1日現在の住民基本台帳から推計しています。

表1 人口・世帯数の見通し

(各年10月1日)

年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
人 口	152,704	151,791	150,878
世帯数	65,892	66,026	66,160

2 計画期間中の財政の見通し

本計画を策定するにあたっては、過去の実績を踏まえ、国の動向や社会経済情勢を勘案して今後3カ年にわたる財政の見通しを推計し、主な事務事業の実施に要する財源を見込みました。

歳入について

- ① 市税は、3カ年の総額をおよそ914億円と見込みました。これは、各税目について、最近の景気や企業収益動向などに伴う影響を考慮見込んだもので、昨年度策定した実施計画での見込み額906億円に比べ約0.9%の増収となります。

- ② 地方譲与税及び各種交付金は、過去の実績などを勘案して見込みました。

歳出について

- ① 人件費は、定員管理及び給与の適正化を加味して各年度見込みました。また、退職手当については所要見込み額を計上しました。
- ② 扶助費は、近年の動向及び事業計画による増加要因等を勘案した所要見込み額を計上しました。
- ③ 公債費は、平成27年度末確定分に今後借入予定額に係る所要額を償還元金、利子に加算しました。
- ④ 物件費及びその他の経費は、施設の管理経費の増加などを考慮しつつも経費削減に努め、必要最小限の費用を計上しました。

計画期間内の事業費

- ① 前述の一般会計の財政見通しにより求めた計画期間中の歳入歳出見込みは、別表のとおりです。
- ② 3カ年の一般財源総額は約 1,138 億 2,600 万円であり、これから義務的経費等に要する約 829 億 1,700 万円を差し引いた約 309 億 900 万円が計画期間中に実施計画事業に充当できる一般財源となります。

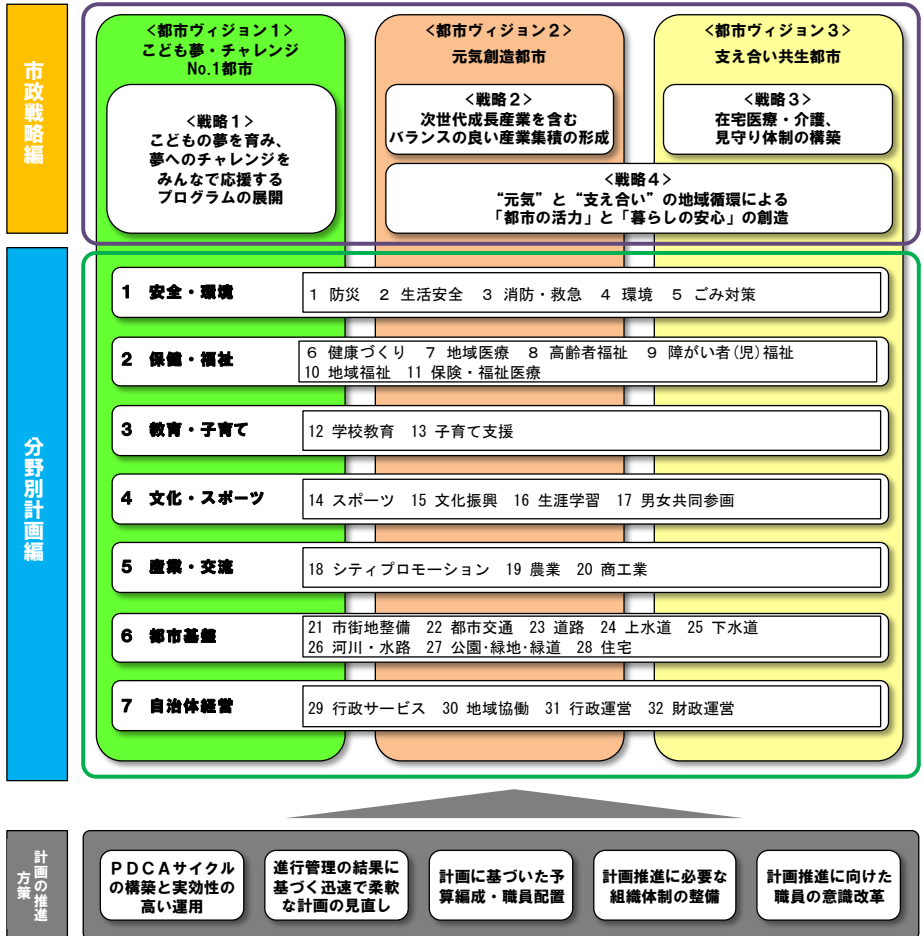
計画期間中の一般財源

単位:百万円

区分	平成29～31年度 見込み額												
一般財源総額 (A)	113,826												
<table border="1"> <tr> <td>市</td> <td>税</td> <td>91,425</td> </tr> <tr> <td>地方譲与</td> <td>税</td> <td>1,196</td> </tr> <tr> <td>地方消費税</td> <td>交付金</td> <td>9,051</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>12,154</td> </tr> </table>	市	税	91,425	地方譲与	税	1,196	地方消費税	交付金	9,051	その他		12,154	
市	税	91,425											
地方譲与	税	1,196											
地方消費税	交付金	9,051											
その他		12,154											
義務的経費等 所要一般財源 (B)	82,917												
<table border="1"> <tr> <td>人件</td> <td>費</td> <td>21,577</td> </tr> <tr> <td>扶助</td> <td>費</td> <td>15,390</td> </tr> <tr> <td>公債</td> <td>費</td> <td>5,556</td> </tr> <tr> <td>物件費・その他</td> <td></td> <td>40,394</td> </tr> </table>	人件	費	21,577	扶助	費	15,390	公債	費	5,556	物件費・その他		40,394	
人件	費	21,577											
扶助	費	15,390											
公債	費	5,556											
物件費・その他		40,394											
充当可能一般財源 (A)-(B)	30,909												

※充当可能一般財源の見込み額は、小数点以下を四捨五入しています。

第6章 施策の体系



第7章 第6次小牧市総合計画新基本計画 実施計画事業一覧

事業は、小牧市地域ブランド戦略及び第6次小牧市総合計画新基本計画に位置付けられた7つの分野別に記載しています。

《事業一覧の見方》

- 区分欄…新基本計画の重点事業に位置付けられる事業には「重点」、新たに実施する事業には「新規」、内容を拡充する事業には「拡充」がついています。
- 事業名【担当課】欄…事業の名称及び担当する課を記載しています。事業名称のあとの()は、平成29年度当初予算上の中事業名を示しています。なお、担当課名に付してある(※)は、平成29年4月1日からの担当課名であることを示しています。
- 平成29～31年度事業費欄…3年間に見込まれる事業費の合計を記載しています。
- 事業内容欄…事業の概要などを記載しています。
- 掲載ページ欄…市政戦略編や分野別計画編の掲載ページを記載しています。なお、着色してある事業は、「平成29年度当初予算 主要事業の概要」を掲載している事業です。

一般会計 事業費合計 44,052,490 千円
(うち一般財源 30,908,504 千円)

(1)小牧市地域ブランド戦略 35,635 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		地域ブランド戦略 推進事業 【秘書政策課】	30,685	地域ブランド戦略アクションプランを策定するとともに、ブランドムービーの映画館でのCM上映やピーチバスへの広告掲出など、様々な媒体でPRを行う。	63 ・ 171

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
2	拡充	こまき山活用事業 【秘書政策課】	4,950	新たにマスコットキャラクター「こまき山」のグッズ展開を進めるなど、こまき山を活用した小牧市のPRを行う。	66 ・ 171

(2)第6次小牧市総合計画新基本計画 分野別計画編

①安全・環境 1,746,939 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
3	拡充	災害対策設備整備事業 【危機管理課】	10,900	災害対策備蓄品整備計画に基づき、生活必需品の備蓄を行う。	106
4	拡充	災害用備蓄品購入事業 【危機管理課】	14,500	災害対策備蓄品整備計画に基づき、飲料水や食糧の備蓄を行う。	106
5	新規	女性消防団活動事業(消防団員・消防団活動事業) 【消防総務課】	9,200	地域の防火・防災力の充実強化を図るため、新たに女性消防団員を配置する。	110
6		第3次環境基本計画策定事業(環境基本計画推進事業) 【環境対策課】	130	平成31・32年度に、第3次小牧市環境基本計画を策定する。	113
7		新エネルギー導入助成事業 【環境対策課】	73,200	温室効果ガス削減に寄与する住宅用太陽光発電システム及び住宅用太陽熱高度利用システムの設置費を一部助成する。	113

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
8		小牧岩倉衛生組 合建設費負担金 (小牧岩倉衛生組 合負担金) 【ごみ政策課(※)】	1,349,000	エコルセンターの稼動に伴う 旧工場棟の解体並びに第2 期工事などに伴う建設費負 担金。	117
9		クリーンセンター施 設整備事業 【ごみ政策課(※)】	101,100	クリーンセンターの整備に伴 い、閉鎖したし尿浄化槽汚 泥処理施設を解体する。	117
10	拡充	資源回収ステーシ ョン拡充事業(資 源回収ステーション 施設管理事業、資 源回収ステーション 施設整備事業) 【ごみ政策課(※)】	26,500	西部に第3資源回収ステー ションを開設し、剪定枝を含 む資源全品目の回収を行 う。	117
11	拡充	燃やすごみ収集集 体見直し事業(収 集処理委託事業) 【ごみ政策課(※)】	35,500	燃やすごみの収集について、 午前中の収集完了を目的と したコース等の見直しを行う。	117

②保健・福祉 22,447,556 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
12	拡充	健康いきいきポイン ト推進事業 【保健センター】	30,890	健康づくりの取組みに対しポ イントを付与し、獲得ポイント を市内限定商品券などと交換 する。また、ウォーキングア プリalkoの機能強化を行う。	122

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
13	新規	乳がん個別検診 事業(成人保健健 康診査事業) 【保健センター】	27,700	現行の検診車による集団検診に加えて、指定医療機関において受診できる、個別検診を実施する。	122
14	新規	妊婦個別歯科健 康診査事業(母子 保健健康診査事 業) 【保健センター】	6,000	妊娠中に指定医療機関で、無料で歯科健診を1回受けられる妊婦歯科健康診査を実施する。	123
15	拡充	不妊不育治療等 助成事業 【保健センター】	2,250	不育症と診断された法律上の夫婦に対し、保険外診療分の一部を助成する。	123
16	重点	在宅医療推進事 業 【地域包括ケア推進課 ^(※) 】	10,000	在宅医療に関する相談等を行う在宅医療サポートセンターの運営に対し、小牧市医師会へ助成を行う。	88 ・ 128
17		小牧市病院事業 会計繰出金 【病院総務課】	7,610,000	小牧市病院事業会計への繰出金。	129
18		第1老人福祉セン ター改築事業 【長寿・障がい福祉課 ^(※) 】	1,153,338	第1老人福祉センターの改築を行う。	130
19	新規	(仮称)第3老人福 祉センター建設事 業(老人福祉施設 整備事業) 【長寿・障がい福祉課 ^(※) 】	1,339	(仮称)第3老人福祉センターの建設にかかる検討を行う。	131

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
20		高齢者保健福祉 計画策定事業 (一般事務事業) 【地域包括ケア推進課 ^(※) 】	8,250	平成28・29年度に、第7次 小牧市高齢者保健福祉計 画(平成30～32年度)を策 定する。 また、平成 31 年度より次期 計画の策定に向けた検討を 行う。	131
21		第3次障がい者計 画・第5期障がい 福祉計画策定事 業(障害者計画等 推進事業) 【長寿・障がい福祉課 ^(※) 】	4,976	平成28・29年度に、第3次 小牧市障がい者計画(平成 30～35年度)及び第5期小 牧市障がい福祉計画(平成 30～32年度)を策定する。	134
22	重点 ・ 新規	支え合いいきいきポ イント推進事業 【協働推進課】 【介護保険課】	4,400	地域での支え合い・助け合 い活動を行った場合にポイント を付与し、市内限定商品券 に還元する。また、商品券は 寄附することもできる。	91 ・ 135
23		小牧市国民健康 保険事業特別会 計繰出金 【保険年金課】	4,693,700	小牧市国民健康保険事業 特別会計への繰出金。	137
24		小牧市後期高齢 者医療特別会計 繰出金 【保険年金課】	4,500,000	小牧市後期高齢者医療特 別会計への繰出金。	137
25		小牧市介護保険 事業特別会計繰 出金 【介護保険課】	3,687,000	小牧市介護保険事業特別 会計への繰出金。	137

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
26		地域密着型サービス施設整備補助事業 【介護保険課】	209,670	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、施設整備費の一部を補助する。	137
27		地域密着型サービス施設開設補助事業 【介護保険課】	61,843	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、開設準備に必要な経費の一部を補助する。	137

③教育・子育て 2,145,556 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
28	新規	小牧南小学校改築事業(小学校施設営繕事業) 【教育総務課】	175,300	老朽化・狭あい化した小牧南小学校の改築を行う。	140
29	新規	コミュニティ・スクール導入検討事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	135	地域とともにある学校づくりを進めるため、コミュニティ・スクール制度の導入に向けた検討を行う。	141
30	拡充	外国人児童生徒教育推進事業 【学校教育課】	(注1) (7,956)	語学相談員(中国語)を増員し、増加する外国人児童生に対応できるようにする。	141

(注1)事業費を括弧しているものは既設予算内で実施する事業です。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
31	重点	JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	19,582	さまざまな競技のトップアスリートを夢先生として学校に派遣する「夢の教室」を全小学校で開催する。	76 ・ 141
32	新規	こどもの貧困対策検討事業(一般事務事業) 【こども政策課】	700	愛知県の貧困実態調査の結果を分析し、小牧市におけるこどもの貧困対策についての検討を行う。	144
33	新規	ひとり親家庭等支援事業 【こども政策課】	38,200	ひとり親家庭の経済支援として、大学等への入学に必要な費用および高等学校卒業程度認定試験にかかる費用の一部を補助する。	76 ・ 145
34	新規	利用者支援事業(子育て支援センター運営事業) 【こども政策課】	(注2) (17,676)	子育て支援に関する情報を集約し、情報提供や相談支援を実施する。	145
35	重点 ・ 新規	学習支援事業「駒来塾」(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	4,277	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動の取り組みをはじめめる。	76 ・ 145
36	重点 ・ 新規	プログラミング講座(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	480	中部大学と連携し、こども向けの「プログラミング講座」を実施する。	77 ・ 145

(注2)事業費を括弧しているものは既設予算内で実施する事業です。

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
37	重点	市内産業見学会 開催事業(こども 夢・チャレンジ推進 事業) 【こども政策課】	1,038	将来の夢を育むきっかけとし て、市内企業の見学や職業 体験を行う。	77 ・ 145
38	重点	コマキッズ ドリーム バスギャラリー(こども 夢・チャレンジ推 進事業) 【こども政策課】	903	こどもの夢を共有するため、ピ ーチバスの車内に「夢」をテ ーマにこどもが描いた絵を展 示する。	77 ・ 145
39	重点	夢にチャレンジ助成 金支給事業(こども 夢・チャレンジ推 進事業) 【こども政策課】	5,844	自分がチャレンジしたい内容 をプレゼンし、優秀者に希望 額を助成する。	77 ・ 145
40	重点	大学生等海外留 学奨学金支給事 業(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を 育成するため、海外留学す る大学生等に対して奨学金 を支給する。	77 ・ 146
41	重点	こども夢サポーター 制度(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	1,320	市と共にこどもの夢を応援し ていただける団体・企業を「こ ども夢サポーター」として登録 する。	75 ・ 146
42	重点	児童館の英語事 業(一般事務事 業・児童館管理運 営委託事業) 【こども政策課】	4,335	児童センターや児童館にお いて、こどもが英語を楽し む講座を開催する。	77 ・ 146

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
43	—	待機児童解消事業 《地域型保育》 【保育課】	49,873	民間運営による小規模保育事業所の開設にかかる整備費等の一部を補助する。	146
44	—	待機児童解消事業 《認定こども園》 【保育課】	194,000	第一幼稚園の認定こども園化に向けた園舎の増改築を行う。	146
45	—	私立保育園委託等事業(教育・保育事業) 【保育課】	1,559,000	平成29年度から第三保育園、平成30年度からみなみ保育園、篠岡保育園をそれぞれ民間移管する。	146
46	新規	創垂館修繕事業 (青年の家施設整備事業) 【こども政策課】	79,340	創垂館の修繕工事を行う。	146

④文化・スポーツ 2,106,722 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
47	—	総合運動場スコアボード改修事業 (総合運動場施設整備事業) 【スポーツ推進課】	134,763	総合運動場の野球場のスコアボードの改修を行う。	154
48	新規	全国高等学校総合体育大会開催準備事業(生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	13,000	平成30年度開催の全国高等学校総合体育大会において、パークアリーナ小牧でバスケットボール競技(女子)を実施する。	155

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
49	新規	バーチャルウォーキング大会開催事業 (生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	2,250	ウォーキングアプリJalkoを活用したバーチャルウォーキング大会を開催する。	155
50	重点	こども夢・チャレンジ文化事業(文化事業開催委託事業) 【生涯学習課 ^(※) 】	9,000	小牧山城築城450年記念事業を継承し、次代を担う子どもたちを対象とした事業を行う。	78 ・ 160
51	新規	文化財団運営事業(文化事業開催委託事業・こまき市民文化財団助成事業) 【生涯学習課 ^(※) 】	913,000	市民の文化活動の促進や文化施設等の効率的な管理運営を行う文化財団を設立する。	161
52	新規	史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	247,000	史跡センター周辺の整備工事を実施するとともに、史跡小牧山主郭地区整備基本計画による、主郭地区の整備のための発掘調査を行う。	161
53	新規	史跡センター施設建設事業 【小牧山課】	783,209	史跡小牧山に関する展示・交流及び情報発信拠点として史跡センターを建設する。	161

⑤ 産業・交流 1,584,523 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		《再掲》 地域ブランド戦略 推進事業 【秘書政策課】	30,685	地域ブランド戦略アクションプランを策定するとともに、ブランドムービーの映画館でのCM上映やピーチバスへの広告掲出など、様々な媒体でPRを行う。	63 ・ 171
2	拡充	《再掲》 こまき山活用事業 【秘書政策課】	4,950	新たにマスコットキャラクター「こまき山」のグッズ展開を進めるなど、こまき山を活用した小牧市のPRを行う。	66 ・ 171
54	拡充	観光推進事業 【シティプロモーション課】	17,500	小牧市観光振興基本計画に基づき、市内の周遊を促すための基盤整備等を行う。	171
55		かんがい排水事業 【農政課】	29,015	入鹿用水土地改良区に対し、小松寺区画整理事業の完了に伴い、入鹿用水敷を公共施設として使用するための負担金を支払う。	174
56		水質保全対策事業 【農政課】	65,600	合瀬川地区の水質保全を図るため、用排水兼用水路の機能分離を行う、県営水質保全対策事業及び合瀬川水系用排水施設整備事業に対し負担する。	175
57		ため池整備事業 【農政課】	146,000	経年的な老朽化施設の整備、土砂浚渫による貯水量の確保を行うとともに、ため池の耐震対策を行う。	175

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
58		(仮称)農業公園 管理事業 【農政課】	1,208	(仮称)農業公園事業用地 について、食と農の体験や 地域農業の担い手の育成を 行う施設として活用検討を進 める。	175
59	重点	企業立地推進事 業 【企業立地推進課】	697,000	企業誘致、市内企業の流 出防止及び操業支援にか かる費用を一部助成する。	85 ・ 177
60		産業活性化事業 【商工振興課】	30,000	市内中小企業の経営基盤 強化のための設備投資に対 する助成を行う。	177
61		金融支援対策事業 【商工振興課】	120,000	中小企業者に対し、小規模 企業等振興資金融資などに かかる信用保証料などに対 し助成を行う。	177
62		新産業創出事業 【商工振興課】	130,200	企業の新たな事業展開など を推進するための補助を行 う。	177
63	重点	こまきプレミアム商 品券発行助成事 業 【商工振興課】	348,000	こまきプレミアム商品券のプ レミアム10%分と商品券発行 にかかる事務経費の一部に 対し助成を行う。	96 ・ 177

⑥都市基盤 13,406,268 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
64		田県神社前駅前整備事業 【都市政策課】	3,005	市及び市土地開発公社所有地の有効活用が図られるような事業手法の検討などを行う。	181
65	新規	桃花台センター地域拠点整備事業 【都市政策課】	33,800	交通結節点としての利便性の向上を図るため、バス停を集約化するなどの拠点整備の検討を行う。	181
66		都市計画マスタープラン改定事業 (一般事務事業) 【都市政策課】	25,000	平成30・31年度に、都市計画マスタープラン(平成32～41年度)の改定を行う。	181
67	拡充	土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	163,000	区画整理事業を推進する上で関連する事業区域内外の工事等を行う。 また、新たな区画整理の具体的な検討を行うため、計画協議、現況測量等を行う。	181
68		土地区画整理事業特別会計繰出金 【区画整理課】	3,178,943	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南の各特別会計への繰出金。	181
69		こまき巡回バス運行事業 【都市政策課】	990,000	交通空白地域のモビリティ向上や公共施設へのアクセスを確保するため、こまき巡回バスを市内19コースで運行する。	184

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
70	—	地域公共交通網 形成計画策定事 業(公共交通利用 促進事業) 【都市政策課】	5,500	平成28・29年度に、地域に とって望ましい公共交通網の すがたを明らかにするマス タープランを策定する。	184
71	拡充	小牧原駅・小牧口 駅バリアフリー化事 業(公共交通利用 促進事業) 【都市政策課】	315,000	エレベーターの設置など、名 鉄小牧線小牧原駅と小牧 口駅のバリアフリー化を行う。	185
72		道路新設改良事業 【道路課】	874,000	道路の新設改良、舗装新 設、側溝新設など幹線道路 や生活道路の整備を進め る。	190
73		街路新設改良事業 【道路課】	1,094,500	北島藤島線などの都市計画 道路、小牧駅前線の延伸な どの主要幹線道路の整備を 進める。	190
74	新規	道路照明灯LED化 事業(交通安全施 設維持一般事業) 【道路課】	52,000	維持管理コストの縮減と CO ₂ 排出削減のため、市の管理 する道路照明灯を LED タイ プのものに交換する。	191
75		交通安全施設整 備事業 【道路課】	476,500	歩道などの交通安全施設の 整備を進める。	191
76	—	橋りょう新設改良 事業 【道路課】	207,500	橋りょうの新設改良を行う。	191
77	—	小牧市水道事業 会計繰出金 【料金課・水道課】	390,000	小牧市水道事業会計への 繰出金。	196

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
78		小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【下水道課】	4,176,000	小牧市公共下水道事業特別会計への繰出金。	197
79		小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【下水道課】	169,000	小牧市農業集落排水事業特別会計への繰出金。	197
80		河川水路整備事業 【河川課】	565,000	小針川や道木川などの河川水路の整備を進める。	198
81		雨水対策事業 【河川課】	53,100	新川流域水害対策計画に基づき、雨水貯留施設を整備する。	198
82		緑のネットワーク整備事業 【みどり公園課】	65,600	合瀬川、境川の緑道整備を進め、緑のネットワークを強化する。	200
83		公園緑地施設整備事業 【みどり公園課】	568,820	区画整理事業区域内の公園や市之久田地区の公園などの整備を進める。また、北西部地区などの公園整備について検討を進める。	200
84	拡充	民間木造住宅除却費補助事業(民間木造住宅耐震改修促進事業) 【建築課】	(注3) (6,000)	地震発生時における木造住宅の倒壊等による災害を防止するため、耐震性の無い住宅の除却費の一部を補助する。	204

(注3)事業費を括弧しているものは既設予算内で実施する事業です。

⑦自治体経営 579,291 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
85	拡充	窓口業務拡充事業 【市民課】	(注4) -	証明書等発行窓口の業務を拡充し、新たに税関係の証明書の発行、ごみの分け方・出し方パンフレットの配布などを行う。	222
86		(仮称)総合コールセンター運営事業(庁舎施設管理事業) 【広報広聴課】	28,600	現在の電話交換・電話案内業務を拡大し、(仮称)総合コールセンターを開設する。	222
87		IT推進事業 【情報システム課】	191,289	小牧市IT推進戦略委員会で検討された新しいシステムの構築などによりITの推進を図る。	222
88	拡充	収集処理委託事業 【ごみ政策課(※)】	117,500	現在の粗大ごみの収集に加え、平成30年度から空きビンの収集業務を民間業者に委託する。	222
89	新規	協働診断事業(市民活動推進事業) 【協働推進課】	11,100	各課が実施している事業の協働の可能性などについて診断をし、事業の協働事業化を促進する。	232
90	重点	地域協議会創設事業 【協働推進課】	97,000	安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域協議会を創設する。	98 ・ 232
91		小松寺地区町名設定事業 【協働推進課】	31,000	区画整理事業の完了に伴い、小松寺地区の町名町界の設定、地番整理を実施する。	232

(注4)事業費欄を「-」としている事業は、既設予算内で実施する事業です。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
92	新規	(仮称)第7次総合 計画策定事業 【秘書政策課】	27,000	平成 30・31 年度に、(仮称) 第7次総合計画を策定す る。	256
93	重点	まちづくりスクールミ ーティング(広聴事 業) 【広報広聴課】	117	中学生、高校生がまちづく りを考えるきっかけとして、まち づくりスクールミーティングを開催 する。	78 ・ 256
94	重点	こどもレポーター事 業(広報等作成事 業) 【広報広聴課】	266	小学生が市政への関心を高 めるきっかけとして、市内での 取材や広報等の紙面編集を 行う。	78 ・ 256
95	—	市政戦略本部運 営事業 【秘書政策課】	19,700	市政運営における主要課題 に関し戦略会議を開催する。 また、これからの自治体経営 について、シンポジウムを開催 する。	256
96	拡充	行政改革推進事業 【行政経営課】	12,900	外部委員から取組内容につ いて意見・助言をいただく懇 談会を設置、運営する。 また、行政評価と人事評価 を一体的に管理し実効性の 高い自治体経営の運用を行 う。	256

第8章 まち・ひと・しごと創生総合戦略 実施計画事業一覧〈再掲〉

前章の第6次小牧市総合計画新基本計画実施計画(平成29～31年度)に位置付けられた事業のうち、小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる4つの基本目標を実現するための事業として位置付けた事業を基本目標別に再掲しています。

(1) 持続して発展を続ける産業・経済の

確立による雇用の確保・創出 977,200 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
59	重点	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	697,000	企業誘致、市内企業の流出防止及び操業支援にかかる費用を一部助成する。	85 ・ 177
60		産業活性化事業 【商工振興課】	30,000	市内中小企業の経営基盤強化のための設備投資に対する助成を行う。	177
61		金融支援対策事業 【商工振興課】	120,000	中小企業者に対し、小規模企業等振興資金融資などにかかる信用保証料などに対し助成を行う。	177
62		新産業創出事業 【商工振興課】	130,200	企業の新たな事業展開などを推進するための補助を行う。	177

(2) 若年世代の希望がかなう

結婚・出産・子育て環境の整備 2,083,849 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
14	新規	妊婦個別歯科健康診査事業(母子保健健康診査事業) 【保健センター】	6,000	妊娠中に指定医療機関で、無料で歯科健診を1回受けられる妊婦歯科健康診査を実施する。	123
15	拡充	不妊不育治療等助成事業 【保健センター】	2,250	不育症と診断された法律上の夫婦に対し、保険外診療分の一部を助成する。	123
28	新規	小牧南小学校改築事業(小学校施設営繕事業) 【教育総務課】	175,300	老朽化・狭あい化した小牧南小学校の改築を行う。	140
29	新規	コミュニティ・スクール導入検討事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	135	地域とともにある学校づくりを進めるため、コミュニティ・スクール制度の導入に向けた検討を行う。	141
31	重点	JFA こころのプロジェクト「夢の教室」開催事業(特色ある学校づくり推進事業) 【学校教育課】	19,582	さまざまな競技のトップアスリートを夢先生として学校に派遣する「夢の教室」を全小学校で開催する。	76 ・ 141
32	新規	こどもの貧困対策検討事業(一般事務事業) 【こども政策課】	700	愛知県の貧困実態調査の結果を分析し、小牧市におけるこどもの貧困対策についての検討を行う。	144

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
33	新規	ひとり親家庭等支援事業 【こども政策課】	38,200	ひとり親家庭の経済支援として、大学等への入学に必要な費用および高等学校卒業程度認定試験にかかる費用の一部を補助する。	76 ・ 145
34	新規	利用者支援事業 (子育て支援センター運営事業) 【こども政策課】	(注5) (17,676)	子育て支援に関する情報を集約し、情報提供や相談支援を実施する。	145
35	重点・新規	学習支援事業「駒来塾」(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	4,277	学力の定着が進んでいない中学生を対象に、ボランティアなどによる学習支援活動の取り組みをはじめめる。	76 ・ 145
36	重点・新規	プログラミング講座 (こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	480	中部大学と連携し、こども向けの「プログラミング講座」を実施する。	77 ・ 145
37	重点	市内産業見学会開催事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	1,038	将来の夢を育むきっかけとして、市内企業の見学や職業体験を行う。	77 ・ 145
38	重点	コマキッズ ドリームバスギャラリー(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	903	こどもの夢を共有するため、ピーチバスの車内に「夢」をテーマにこどもが描いた絵を展示する。	77 ・ 145

(注5)事業費を括弧しているものは既設予算内で実施する事業です。

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
39	重点	夢にチャレンジ助成金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	5,844	自分がチャレンジしたい内容をプレゼンし、優秀者に希望額を助成する。	77 ・ 145
40	重点	大学生等海外留学奨学金支給事業(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を育成するため、海外留学する大学生等に対して奨学金を支給する。	77 ・ 146
41	重点	こども夢サポーター制度(こども夢・チャレンジ推進事業) 【こども政策課】	1,320	市と共にこどもの夢を応援していただける団体・企業を「こども夢サポーター」として登録する。	75 ・ 146
42	重点	児童館の英語事業(一般事務事業・児童館管理運営委託事業) 【こども政策課】	4,335	児童センターや児童館において、こどもが英語を楽しむ講座を開催する。	77 ・ 146
43	—	待機児童解消事業《地域型保育》 【保育課】	49,873	民間運営による小規模保育事業所の開設にかかる整備費等の一部を補助する。	146
44	—	待機児童解消事業《認定こども園》 【保育課】	194,000	第一幼稚園の認定こども園化に向けた園舎の増改築を行う。	146

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
45		私立保育園委託等事業(教育・保育事業) 【保育課】	1,559,000	平成29年度から第三保育園、平成30年度からみなみ保育園、篠岡保育園をそれぞれ民間移管する。	146
50	重点	こども夢・チャレンジ文化事業(文化事業開催委託事業) 【生涯学習課(※)】	9,000	小牧山城築城450年記念事業を継承し、次代を担うこどもたちを対象とした事業を行う。	78 ・ 160
93	重点	まちづくりスクールミーティング(広聴事業) 【広報広聴課】	117	中学生、高校生がまちづくりを考えるきっかけとして、まちづくりスクールミーティングを開催する。	78 ・ 256
94	重点	こどもレポーター事業(広報等作成事業) 【広報広聴課】	266	小学生が市政への関心を高めるきっかけとして、市内での取材や広報等の紙面編集を行う。	78 ・ 256

(3)都市の活力と暮らしの安心の創造

6,261,751 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
3	拡充	災害対策設備整備事業 【危機管理課】	10,900	災害対策備蓄品整備計画に基づき、生活必需品の備蓄を行う。	106
4	拡充	災害用備蓄品購入事業 【危機管理課】	14,500	災害対策備蓄品整備計画に基づき、飲料水や食糧の備蓄を行う。	106

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
12	拡充	健康いきいきポイント推進事業 【保健センター】	30,890	健康づくりの取組みに対しポイントを付与し、獲得ポイントを市内限定商品券などと交換する。また、ウォーキングアプリalkoの機能強化を行う。	122
13	新規	乳がん個別検診事業(成人保健健康診査事業) 【保健センター】	27,700	現行の検診車による集団検診に加えて、指定医療機関において受診できる、個別検診を実施する。	122
16	重点	在宅医療推進事業 【地域包括ケア推進課 ^(※) 】	10,000	在宅医療に関する相談等を行う在宅医療サポートセンターの運営に対し、小牧市医師会へ助成を行う。	88 ・ 128
22	重点 ・ 新規	支え合いいきいきポイント推進事業 【協働推進課】 【介護保険課】	4,400	地域での支え合い・助け合い活動を行った場合にポイントを付与し、市内限定商品券に還元する。また、商品券は寄附することもできる。	91 ・ 135
26		地域密着型サービス施設整備補助事業 【介護保険課】	209,670	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、施設整備費の一部を補助する。	137
27		地域密着型サービス施設開設補助事業 【介護保険課】	61,843	高齢者保健福祉計画に基づく地域密着型サービス施設の整備を行う民間事業者に対し、開設準備に必要な経費の一部を補助する。	137

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
64		田県神社前駅駅前整備事業 【都市政策課】	3,005	市及び市土地開発公社所有地の有効活用が図られるような事業手法の検討などを行う。	181
65	新規	桃花台センター地域拠点整備事業 【都市政策課】	33,800	交通結節点としての利便性の向上を図るため、バス停を集約化するなどの拠点整備の検討を行う。	181
67	拡充	土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	163,000	区画整理事業を推進する上で関連する事業区域内外の工事等を行う。 また、新たな区画整理の具体的な検討を行うため、計画協議、現況測量等を行う。	181
68		土地区画整理事業特別会計繰出金 【区画整理課】	3,178,943	小松寺・文津・岩崎山前・小牧南の各特別会計への繰出金。	181
69		こまき巡回バス運行事業 【都市政策課】	990,000	交通空白地域のモビリティ向上や公共施設へのアクセスを確保するため、こまき巡回バスを市内19コースで運行する。	184
70		地域公共交通網形成計画策定事業(公共交通利用促進事業) 【都市政策課】	5,500	平成28・29年度に、地域にとって望ましい公共交通網のすがたを明らかにするマスタープランを策定する。	184

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
71	拡充	小牧原駅・小牧口 駅バリアフリー化事 業(公共交通利用 促進事業) 【都市政策課】	315,000	エレベーターの設置など、名 鉄小牧線小牧原駅と小牧 口駅のバリアフリー化を行う。	185
73		街路新設改良事業 【道路課】	1,094,500	北島藤島線などの都市計 画道路、小牧駅前線の延 伸などの主要幹線道路の整 備を進める。	190
89	新規	協働診断事業(市 民活動推進事業) 【協働推進課】	11,100	各課が実施している事業の 協働の可能性などについて 診断をし、事業の協働事業 化を促進する。	232
90	重点	地域協議会創設 事業 【協働推進課】	97,000	安心して暮らし続けられる地 域づくりを目指し、地域協議 会を創設する。	98 ・ 232

(4)訪れたくなる、住みたくなる小牧の魅力発信 1,083,344 千円

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
1		地域ブランド戦略 推進事業 【秘書政策課】	30,685	地域ブランド戦略アクション プランを策定するとともに、ブラン ドムービーの映画館での CM 上映やピーチバスへの広告 掲出など、様々な媒体でPRを 行う。	63 ・ 171
2	拡充	こまき山活用事業 【秘書政策課】	4,950	新たにマスコットキャラクター 「こまき山」のグッズ展開を進 めるなど、こまき山を活用した 小牧市のPRを行う。	66 ・ 171

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
29	新規	《再掲》 コミュニティ・スクール 導入検討事業(特 色ある学校づくり推 進事業) 【学校教育課】	135	地域とともにある学校づくりを 進めるため、コミュニティ・スク ール制度の導入に向けた検 討を行う。	141
31	重点	《再掲》 JFA こころのプロジェ クト「夢の教室」開催 事業(特色ある学校 づくり推進事業) 【学校教育課】	19,582	さまざまな競技のトップアスリ ートを夢先生として学校に派 遣する「夢の教室」を全小学 校で開催する。	76 ・ 141
35	重点 ・ 新規	《再掲》 学習支援事業「駒 来塾」(こども夢・チ ャレンジ推進事業) 【こども政策課】	4,277	学力の定着が進んでいない 中学生を対象に、ボランティ アなどによる学習支援活動 の取り組みをはじめ。	76 ・ 145
36	重点 ・ 新規	《再掲》 プログラミング講座 (こども夢・チャレ ンジ推進事業) 【こども政策課】	480	中部大学と連携し、こども向 けの「プログラミング講座」を 実施する。	77 ・ 145
37	重点	《再掲》 市内産業見学会 開催事業(こども 夢・チャレンジ推進 事業) 【こども政策課】	1,038	将来の夢を育むきっかけとし て、市内企業の見学や職業 体験を行う。	77 ・ 145

第1部 実施計画・当初予算の概要

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
38	重点	《再掲》 コマキッズ ドリーム バスギャラリー(こども 夢・チャレンジ推 進事業) 【こども政策課】	903	こどもの夢を共有するため、 巡回バスやピーチバスの車 内に「夢」をテーマにこどもが 描いた絵を展示する。	77 ・ 145
39	重点	《再掲》 夢にチャレンジ助成 金支給事業(こども 夢・チャレンジ推 進事業) 【こども政策課】	5,844	自分がチャレンジしたい内容 をプレゼンし、優秀者に希望 額を助成する。	77 ・ 145
40	重点	《再掲》 大学生等海外留 学奨学金支給事 業(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	11,229	国際的視野を持った人材を 育成するため、海外留学す る大学生等に対して奨学金 を支給する。	77 ・ 146
41	重点	《再掲》 こども夢サポーター 制度(こども夢・チャ レンジ推進事業) 【こども政策課】	1,320	市と共にこどもの夢を応援し ていただける団体・企業を「こ ども夢サポーター」として登録 する。	75 ・ 146
42	重点	《再掲》 児童館の英語事 業(一般事務事 業・児童館管理運 営委託事業) 【こども政策課】	4,335	児童センターや児童館にお いて、こどもが英語を楽しむ講 座を開催する。	77 ・ 146

番号	区分	事業名 【担当課】	H29～31 事業費 (千円)	事業内容	掲載 ページ
50	重点	《再掲》 こども夢・チャレンジ 文化事業(文化事業 開催委託事業) 【生涯学習課 ^(※) 】	9,000	小牧山城築城450年記念 事業を継承し、次代を担うこ どもたちを対象とした事業を行 う。	78 ・ 160
52		史跡小牧山整備 事業 【小牧山課】	247,000	史跡センター周辺の整備工 事を実施するとともに、史跡 小牧山主郭地区整備基本 計画による、主郭地区の整 備のための発掘調査を行う。	161
53		史跡センター施設 建設事業 【小牧山課】	783,209	史跡小牧山に関する展示・ 交流及び情報発信拠点とし て史跡センターを建設する。	161
54	拡充	観光推進事業 【シティプロモーション課】	17,500	小牧市観光振興基本計画 に基づき、市内の周遊を促 すための基盤整備等を行う。	171
93	重点	《再掲》 まちづくりスクールミ ーティング(広聴事 業) 【広報広聴課】	117	中学生、高校生がまちづくり を考えるきっかけとして、まちづ くりスクールミーティングを開催 する。	78 ・ 256
94	重点	《再掲》 こどもレポーター事 業(広報等作成事 業) 【広報広聴課】	266	小学生が市政への関心を高 めるきっかけとして、市内での 取材や広報等の紙面編集 を行う。	78 ・ 256

第9章 当初予算の概要

第1 当初予算の概要

最近の我が国経済の景気動向は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで各種政策の効果もあって、緩やかに回復することが期待される。

このような情勢の中、本市の歳入の大宗をなす市税収入は、法人市民税は企業の収益動向等により減額となるものの、個人市民税は雇用状況の改善により増額となることなどから、前年度並みと見込んでいる。

歳出面においては、社会保障関連経費を主とする民生費の増嵩や、学校施設等の公共施設の老朽化に伴う維持経費等が本市の財政を少しずつ圧迫しはじめている。

一方で、第6次小牧市総合計画新基本計画に掲げる3つの都市ビジョンの実現に重点を置くとともに、まち・ひと・しごと創生を踏まえた施策を推進するための政策的経費を確保する必要がある。

以上のように、平成29年度予算については財政的に非常に厳しい状況下にあるが、引き続き今後の目標を新基本計画に掲げる3つの都市ビジョンの実現に置きつつ、限られた財源を効果的に活用するよう選択と集中により、経営資源の配分や行政サービスの最適化を図ることで、市民の「安全・安心」を守り、「快適」な生活を実現することを念頭に編成を行った。

【戦略1】こどもの夢を育み、夢へのチャレンジをみんなで応援するプログラムの展開

こども夢・チャレンジNo.1都市の実現に向け、「夢育み事業」として、

十分な教育環境に恵まれないために、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生を対象にした学習支援活動事業「駒来塾」、デジタルのモノづくりを楽しく学ぶことができる、小学生を対象にしたプログラミング講座を新たに開催することとした。

【戦略2】次世代成長産業を含むバランスの良い産業集積の形成

企業立地の促進及び市内企業の流出防止のため、小牧市企業新展開支援プログラムに基づき、企業立地促進補助等を引き続き実施することとした。

【戦略3】在宅医療・介護、見守り体制の構築

小牧市医師会が創設した「在宅医療サポートセンター」の運営経費等に対して支援を行うほか、講演会や医療・介護・行政の関係者による協議会の開催等により、在宅医療の推進を図ることとした。

【戦略4】“元気”と“支え合い”の地域循環による「都市の活力」と「暮らしの安心」の創造

市民生活の支援と地域経済の活性化のためのベースとして商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業については、引き続き補助を実施することとした。

市内介護施設での活動、地域でのサロン活動への協力、地域協議会を通じた日常生活の困りごと支援という市民の支え合い活動などに対して、ポイントを付与し、市内限定商品券で還元される「支え合いいきいきポイント制度」を創設することとした。なお、同制度と「健康いきいきポイント制度」をあわせ、「こまきいきいきポイント制度」とすることで、市民の「元気」と「支え合い」が地域で循環していく仕組みづくりを推進することとしている。

小学校区を基本単位とした新たなコミュニティ組織である地域協議会について、新規設立に向けて準備経費や設立学区の活動経費に対して引き続き支援することとした。

(1)安全・環境

災害対応力を強化するため、最新の地震被害想定に基づき改定した災害対策備蓄品整備計画により、飲料水、食糧、トイレトペーパー等を計画的に買い足すこととした。

地域の防火・防災力の充実強化を図るため、消防団について、定数を増員するとともに新たに女性団員を配置することとした。

燃やすごみの収集時間が午後になる地区があり、ごみ集積場の清掃管理等が住民の負担になっていることから、収集体制の見直しを進め、午前中に完了できるようにした。

更なるごみの減量化・再資源化と資源排出の利便性を高めるため、市内西部に第3資源回収ステーションを開設することとした。

(2)保健・福祉

女性に多いがんである乳がんの早期発見・早期治療につなげるため、検診車による集団検診に加え、新たに医療機関での個別検診を実施することとした。

不妊症及び不育症に悩む夫婦に対し、安心して治療できる環境を整えるため、不妊症についての医療費の補助に加え、新たに不育症についての検査及び治療に係る経費の補助を実施することとした。

老朽化した第1老人福祉センターの改築工事を行うこととした。

(3)教育・子育て

地域とともにある学校づくりを進めるため、地域の関係者等で構成するコミュニティ・スクール導入検討委員会を設置し、小牧市の特性を活かしたコミュニティ・スクールの導入に向けた検討を行うこととした。

ひとり親家庭等のこどもが大学等に入学する際に必要な費用や、親及び子が高等学校卒業程度認定試験合格のための講座受講等に係る費用の一部を新たに助成することとした。

待機児童の解消を図るため、引き続き民間の小規模保育事業所を公募・選定し、施設改修費等の補助を行うこととした。

小牧山の麓にある青年の家の附属施設であり、現存する明治時代の木造建築として文化的価値の高い創垂館については、こども向けの講座や茶道・華道等の文化的活動の利活用を再開するため、復原を目的とした修繕工事を行うこととした。

(4)文化・スポーツ

文化及び生涯学習の充実を図るため、柔軟で効率的な運営体制を有する一般財団法人こまき市民文化財団を設立することとした。

史跡小牧山の歴史的価値や魅力を多くの人に伝えるため、小牧山の南東麓に史跡センターを建設することとし、建物の建築及び展示制作を行うこととした。

市民が日常的に健康づくりを楽しむ環境を整備し、市民総スポーツを推進するため、ウォーキングアプリ「alko」を活用したバーチャルウォーキング大会を開催することとした。

平成30年の夏に、本市で全国高等学校総合体育大会(インターハイ)のバスケットボール競技女子が開催されるため、実行委員会を設立し、開催準備を進めることとした。

老朽化した総合運動場野球場のスコアボードについて、上下2画面によるフルカラーLED方式の装置に改修することとした。

(5)産業・交流

ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させるため、本市の魅力を伝えるブランドムービーを映画館でCM上映するほか、ピーチバスへの広告掲出や、公用車へのブランド

ロゴマークラッピング等を行うなど、引き続き様々な媒体によるPRを進めていくこととした。

また、マスコットキャラクター「こまき山」について、積極的なイベント参加、メディアへの出演を行うための、運営体制の強化をするほか、キャラクターのグッズ展開について企業や団体に働きかけていくこととした。

観光推進の観点から、市内の周遊を促すための基盤整備として、史跡小牧山に観光案内看板を設置するとともに、田県神社前駅の駅前広場及び小牧市歴史館に Wi-Fi 環境を整備することとした。

新事業展開に取り組む市内企業等に対する、小牧市企業新展開支援プログラムに基づいた補助や、次世代成長産業への参入を希望する中小企業等を対象としたセミナー等を引き続き開催することとした。

(6)都市基盤

健全で良好な市街地形成を図るため、本庄地区及び小牧原樋下地区の2地区における土地区画整理事業の具体的な検討を進めることとした。

桃花台センター地区周辺について、交通結節点としての利便性の向上を図るため、バス停を集約化するなどの拠点整備の検討を行うこととした。あわせて、中央道桃花台バス停に隣接するロータリーについても、交通結節点としての整備検討を行うこととした。

名鉄小牧線の小牧原駅及び小牧口駅について、エレベーター設置等バリアフリー化の整備を順次進めることとした。

民間木造住宅の耐震化の取組みへの補助に加え、耐震診断の結果、耐震性がないと判断された建物を除却する工事費に対し補助を行うこととした。

(7)自治体経営

協働によるまちづくりを推進するため、実施している事務事業の棚卸しを行い、協働の進め方の助言や協働相手とのマッチング支援を通じて協働事業化を促進することとした。

戦略的な市政運営の推進を図るため、市政戦略会議で市政運営における主要課題に関し議論を行うとともに、これからの自治体経営について議論を深めるシンポジウムを開催することとした。

新基本計画に掲げる自治体経営の内容を着実に推進するための具体的な取組みを示す「自治体経営改革推進計画」の進捗管理を行うため、外部委員による行政改革推進懇談会を立ち上げ、客観的かつ公正な第三者の視点による意見を聴くこととした。

第2 当初予算の規模

1 全会計予算規模

平成29年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,198億1,833万円となり、前年度当初予算額1,143億4,561万円に比べて54億7,272万円(4.8%)の増額となった。

2 一般会計予算

(1) 予算規模

予算の規模は、514億2,000万円で前年度当初予算額532億3,800万円に比べて18億1,800万円(3.4%)の減額となった。

(2) 歳入

市税収入は、経済情勢等を勘案して、対前年度当初比で微減の307億7,208万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況等を勘案して、対前年度当初比0.1%増の3億9,870万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比80.0%増の3,600万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比28.0%減の1億6,200万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比5.5%減の1億2,000万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状況等を勘案して、対前年度当初比0.2%増の30億1,700万円を見込んだ。

自動車取得税交付金は、愛知県の自動車取得税収入金

の状況等を勘案して、対前年度当初比 58.1%増の 2 億 4,500 万円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況等を勘案して、対前年度当初比 9.8%増の 1 億 100 万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、地方財政計画の状況等を勘案し、前年度当初と同額の 1 千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 1.8%減の 3 億 8,216 万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 1.7%減の 7 億 317 万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 6.9%減の 57 億 9,224 万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 2.3%減の 31 億 500 万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 10.2%減の 1 億 2,560 万円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 25.6%減の 30 億 1,299 万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の 10 億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 10.1%減の 18 億 7,397 万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 14.8%減の 4 億 8,620 万円を見込んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は 73.6%(前年度当初 73.5%)、依存財源は 26.4%(同 26.5%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は 70.3%(前年度当初 69.0%)、特定財源は 29.7%(同 31.0%)となった。

(3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の199億2,367万円、教育費の77億8,205万円、土木費の72億1,605万円、総務費の52億5,357万円、衛生費の49億9,881万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が38.8%、教育費が15.2%、土木費が14.0%、総務費が10.2%、衛生費が9.7%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、民生費の1億4,397万円、消防費の1億1,473万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、土木費の15億4,277万円、教育費の2億9,386万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が8,380万円(0.4%)減の212億7,155万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が11億6,115万円(18.3%)減の51億7,093万円、その他の経費が5億7,305万円(2.2%)減の249億7,752万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が41.4%、投資的経費が10.0%、その他の経費が48.6%である。

3 特別会計及び企業会計

10特別会計全体の予算額は、334億1,206万円で、対前年度当初比0.5%(1億7,733万円)の減となった。

企業会計においては、病院事業は71億7,467万円(31.2%)増の301億4,854万円、水道事業は2億9,338万円(6.5%)増の48億3,772万円で、あわせて349億8,627万円で、対前年度当初比27.1%(74億6,805万円)の増となった。

平成29年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		平成29年度 当初予算額 (A)	平成28年度 当初予算額 (B)	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)	
一 般 会 計		千円 51,420,000	千円 53,238,000	千円 △1,818,000	% △3.4	
特 別 会 計	土 地 取 得	1,575	2,423	△848	△35.0	
	国民健康保険事業	16,588,535	16,623,984	△35,449	△0.2	
	土 地 区 画 整 理 事 業	小 松 寺	158,579	106,157	52,422	49.4
		文 津	492,401	1,394,262	△901,861	△64.7
		岩 崎 山 前	285,096	277,515	7,581	2.7
		小 牧 南	534,972	824,099	△289,127	△35.1
		小 計	1,471,048	2,602,033	△1,130,985	△43.5
	公共下水道事業	3,868,480	3,854,823	13,657	0.4	
	農業集落排水事業	71,619	75,523	△3,904	△5.2	
	介護保険事業	8,287,499	7,577,982	709,517	9.4	
	後期高齢者医療	3,123,305	2,852,625	270,680	9.5	
	小 計	33,412,061	33,589,393	△177,332	△0.5	
	企 業 会 計	病 院 事 業	収益的支出	21,533,918	20,741,026	792,892
資本的支出			8,614,626	2,232,846	6,381,780	285.8
病院計			30,148,544	22,973,872	7,174,672	31.2
水 道 事 業		収益的支出	2,921,583	2,973,281	△51,698	△1.7
		資本的支出	1,916,139	1,571,065	345,074	22.0
		水道計	4,837,722	4,544,346	293,376	6.5
小 計	34,986,266	27,518,218	7,468,048	27.1		
合 計		119,818,327	114,345,611	5,472,716	4.8	

平成29年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総額	千円 51,420,000	% △3.4	千円 53,238,000	% 0.9	千円 52,766,000	% △2.6
市税	30,772,080	0.0	30,775,100	△2.1	31,419,700	0.0
投資的経費	5,170,934	△18.3	6,332,085	△8.2	6,894,798	△15.2
人件費	7,511,397	△0.6	7,560,349	△0.3	7,582,598	△1.5
自主財源と その比率	(73.6%) 37,869,968	△3.3	(73.5%) 39,152,860	0.0	(74.2%) 39,158,855	△3.0
依存財源と その比率	(26.4%) 13,550,032	△3.8	(26.5%) 14,085,140	3.5	(25.8%) 13,607,145	△1.3
一般財源と その比率	(70.3%) 36,145,401	△1.5	(69.0%) 36,709,014	0.0	(69.6%) 36,715,433	1.5
特定財源と その比率	(29.7%) 15,274,599	△7.6	(31.0%) 16,528,986	3.0	(30.4%) 16,050,567	△10.7
予算額に占める 人件費の比率	14.6%		14.2%		14.4%	
市税に占める 人件費の比率	24.4%		24.6%		24.1%	
予算額に占める 投資的経費の比率	10.1%		11.9%		13.1%	
予算額に占める 市税の比率	59.8%		57.8%		59.5%	

(注) 自主財源・一般財源等の()は構成比を表します。

平成29年度 一般会計当初予算款別表

1 歳 入

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 市 税	30,772,080	59.8	30,775,100	57.8	△3,020	0.0
2 地方譲与税	398,700	0.8	398,500	0.7	200	0.1
3 利子割交付金	36,000	0.1	20,000	0.0	16,000	80.0
4 配当割交付金	162,000	0.3	225,000	0.4	△63,000	△28.0
5 株式等譲渡所得割交付金	120,000	0.2	127,000	0.2	△7,000	△5.5
6 地方消費税交付金	3,017,000	5.9	3,012,000	5.7	5,000	0.2
7 ゴルフ場利用税交付金	9,000	0.0	10,000	0.0	△1,000	△10.0
8 自動車取得税交付金	245,000	0.5	155,000	0.3	90,000	58.1
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	47,900	0.1	40,600	0.1	7,300	18.0
10 地方特例交付金	101,000	0.2	92,000	0.2	9,000	9.8
11 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12 交通安全対策特別交付金	30,000	0.1	35,000	0.1	△5,000	△14.3
13 分担金及び負担金	382,156	0.7	389,227	0.7	△7,071	△1.8
14 使用料及び手数料	703,172	1.4	715,373	1.3	△12,201	△1.7
15 国庫支出金	5,792,236	11.3	6,221,917	11.7	△429,681	△6.9
16 県支出金	3,104,995	6.0	3,177,522	6.0	△72,527	△2.3
17 財産収入	125,596	0.2	139,886	0.3	△14,290	△10.2
18 寄附金	7	0.0	7	0.0	0	0.0
19 繰入金	3,012,985	5.9	4,049,689	7.6	△1,036,704	△25.6
20 繰越金	1,000,000	1.9	1,000,000	1.9	0	0.0
21 諸収入	1,873,972	3.6	2,083,578	3.9	△209,606	△10.1
22 市 債	486,200	1.0	570,600	1.1	△84,400	△14.8
合 計	51,420,000	100.0	53,238,000	100.0	△1,818,000	△3.4

2 歳 出

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	372,881	0.7	385,788	0.7	△12,907	△3.3
2 総 務 費	5,253,565	10.2	5,326,952	10.0	△73,387	△1.4
3 民 生 費	19,923,673	38.8	19,779,707	37.2	143,966	0.7
4 衛 生 費	4,998,812	9.7	4,965,336	9.3	33,476	0.7
5 労 働 費	307,425	0.6	239,073	0.4	68,352	28.6
6 農 林 費	322,562	0.6	461,110	0.9	△138,548	△30.0
7 商 工 費	1,522,951	3.0	1,603,780	3.0	△80,829	△5.0
8 土 木 費	7,216,045	14.0	8,758,810	16.5	△1,542,765	△17.6
9 消 防 費	1,662,330	3.2	1,547,599	2.9	114,731	7.4
10 教 育 費	7,782,047	15.2	8,075,903	15.2	△293,856	△3.6
11 災 害 復 旧 費	15,318	0.0	15,318	0.0	0	0.0
12 公 債 費	1,992,391	3.9	2,028,624	3.8	△36,233	△1.8
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	51,420,000	100.0	53,238,000	100.0	△1,818,000	△3.4

平成29年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳 出

区 分		平成29年度		平成28年度		比 較 増 減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人件費	7,511,397	14.6	7,560,349	14.2	△48,952	△0.6
	扶助費	11,767,763	22.9	11,766,377	22.1	1,386	0.0
	公債費	1,992,391	3.9	2,028,624	3.8	△36,233	△1.8
	小 計	21,271,551	41.4	21,355,350	40.1	△83,799	△0.4
投資的 経費	普通建設事業費	5,155,616	10.0	6,316,767	11.9	△1,161,151	△18.4
	補助事業費	1,337,756	2.6	1,603,283	3.0	△265,527	△16.6
	単独事業費	3,817,860	7.4	4,713,484	8.9	△895,624	△19.0
	災害復旧費	15,318	0.0	15,318	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,318	0.0	15,318	0.0	0	0.0
	小 計	5,170,934	10.0	6,332,085	11.9	△1,161,151	△18.3
その 他の 経費	物件費	11,384,336	22.1	11,059,764	20.8	324,572	2.9
	維持補修費	1,198,770	2.3	1,246,001	2.3	△47,231	△3.8
	補助費等	5,112,391	10.0	5,520,830	10.4	△408,439	△7.4
	積立金	18,925	0.0	20,700	0.0	△1,775	△8.6
	投資及び 出資金・貸付金	548,500	1.1	568,500	1.1	△20,000	△3.5
	繰出金	6,664,593	13.0	7,084,770	13.3	△420,177	△5.9
	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
小 計	24,977,515	48.6	25,550,565	48.0	△573,050	△2.2	
合 計		51,420,000	100.0	53,238,000	100.0	△1,818,000	△3.4

平成29年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より消費税率が5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から1.7%に引き上げられています。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、用途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

平成29年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金	3,017,000千円
うち社会保障財源化分	1,242,294千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる	
社会保障施策経費の総額	21,373,075千円

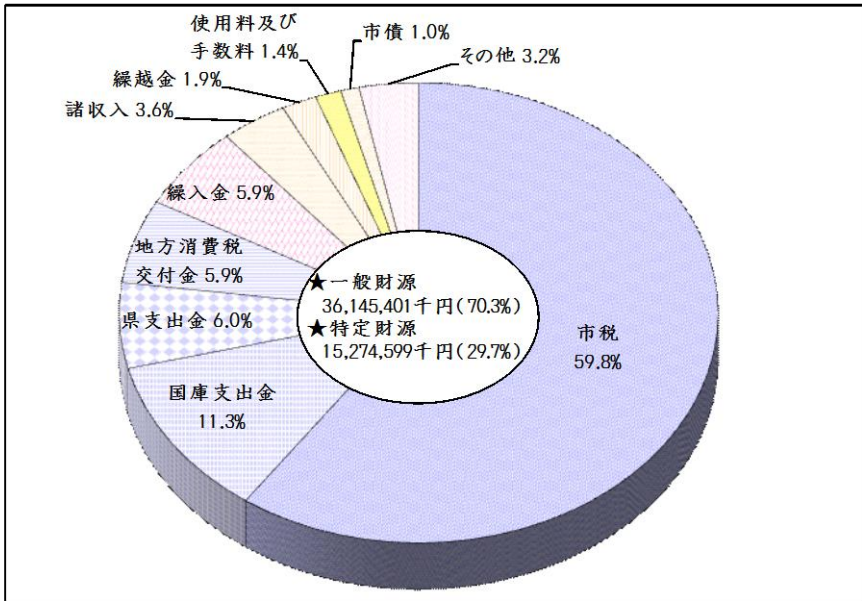
地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			地方消費税充当額	
社会福祉	障害者福祉事業	3,415,970	1,469,778	148,109
	高齢者福祉事業	1,198,441	563,941	56,828
	児童福祉事業	7,465,554	3,675,999	370,428
	母子福祉事業	843,505	545,315	54,951
	生活保護扶助事業	1,806,685	419,852	42,308
	その他	114,290	101,484	10,227
	小計	14,844,445	6,776,369	682,851
社会保険	国民健康保険事業	1,608,980	1,171,730	118,074
	介護保険事業	1,223,813	1,216,228	122,559
	後期高齢者医療事業	1,400,529	1,219,908	122,929
	小計	4,233,322	3,607,866	363,562
保健衛生	病院事業	1,080,000	910,000	91,700
	疾病予防事業	1,215,308	1,033,855	104,181
	小計	2,295,308	1,943,855	195,881
合計		21,373,075	12,328,090	1,242,294

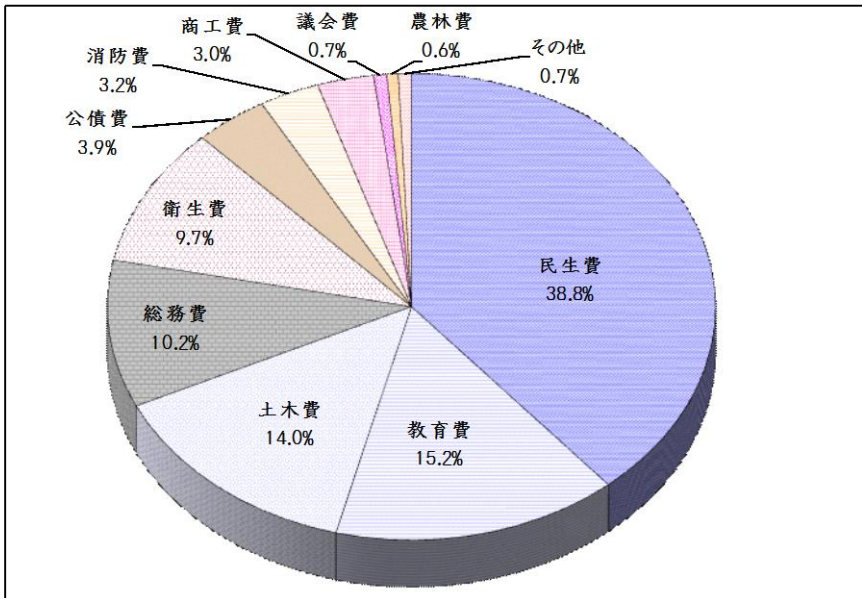
※社会保障財源化分は、平成29年度地方消費税交付金予算額の7/17に相当する額としている。

平成29年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 51,420,000千円



歳出総額 51,420,000千円



土地取得

都市建設部 用地課

1 予 算 額 1,575千円

2 目 的 土地取得会計は、土地開発基金の運用収益に係る歳入歳出のほか、公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する事業に係る歳入歳出を経理しています。

3 事業概要 ・土地管理事業
 ・土地開発基金積立事業

○土地開発基金の状況(平成28年3月31日現在)

運用状況	土地取得会計	831,414,702円
	土地開発公社	2,218,000,000円
運用残額	3,472,982,711円	
基金総額	6,522,397,413円	



土地取得会計管理地
 (小牧原新田 地内)

国民健康保険事業

健康福祉部 保険年金課

1 予 算 額 16,588,535千円

2 目的及び効果 国民健康保険制度は、被用者保険及び後期高齢者医療制度などの適用者以外の住民を被保険者とし、社会保障及び住民保健の向上に寄与することを目的としています。

3 事業概要

(1) 保険給付(主なもの)

- ・療養の給付(診察、薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療)
- ・高額療養費(自己負担限度額を超えた場合)の支給
- ・出産育児一時金・葬祭費の支給

(2) 保健事業

- ・特定健康診査・特定保健指導の実施、医療費の通知
- ・健診結果による医療受診勧奨
- ・疾病予防教育等の支援
- ・糖尿病性腎症重症化予防の実施

(3) 医療費適正化対策

- ・ジェネリック医薬品の利用促進及び差額通知
- ・レセプト点検等(柔整・はり灸含む。)の実施



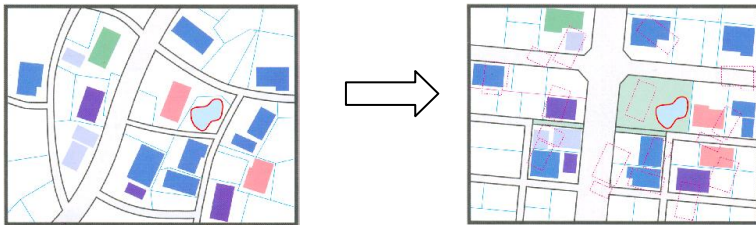
土地区画整理事業

都市建設部 区画整理課

「換地」という手法で宅地の利用増進と公共施設の整備、改善を図る面的整備事業である土地区画整理事業は、現在までに市施行8地区（約375ha）、組合施行7地区（約83ha）計15地区（約458ha）がすでに施行済みで、現在は、4地区（約247ha）において市施行の土地区画整理事業を施行中です。

	小松寺	文津	岩崎山前	小牧南
予 算 額	158,579千円	492,401千円	285,096千円	534,972千円
事 業 年 度	平成3年度～ 平成30年度	平成10年度～ 平成33年度	平成4年度～ 平成31年度	平成6年度～ 平成34年度
施 行 面 積	53.5ha	37.6ha	62.2ha	94.0ha
総 事 業 費	9,300,000千円	11,420,000千円	15,800,000千円	32,200,000千円
道 路 整 備 率	100.0%	67.1%	92.8%	81.3%

注)道路整備率＝地区内道路整備済延長／地区内道路整備計画延長×100
(平成28年度末見込み)



公共下水道事業

上下水道部 下水道課

- 1 供用開始 昭和62年から一部施設の供用を開始し、以降順次区域拡大(平成28年度末供用開始面積:約2,098ヘクタール)
- 2 予算額 3,868,480千円
- 3 目的 下水道を整備することによりまちを清潔にし、市民の生活環境と公共用水域の水質保全の向上を図ります。
- 4 事業概要

○汚水管整備事業

市街化区域を中心に、快適で健康的な生活環境の実現及び公共用水域の水質保全のため、処理区域の拡大を進めます。

(平成29年度供用開始面積:約68ヘクタール)

○その他の主な事業

- ・大輪ポンプ場整備事業
- ・向町ポンプ場整備事業
- ・雨水幹線整備事業(下小針雨水幹線等)

下水道の役割

● 街がきれいに

ドブや水たまりがなくなり、ハエや蚊のいない衛生的な街になります。



● 川や海がきれいに

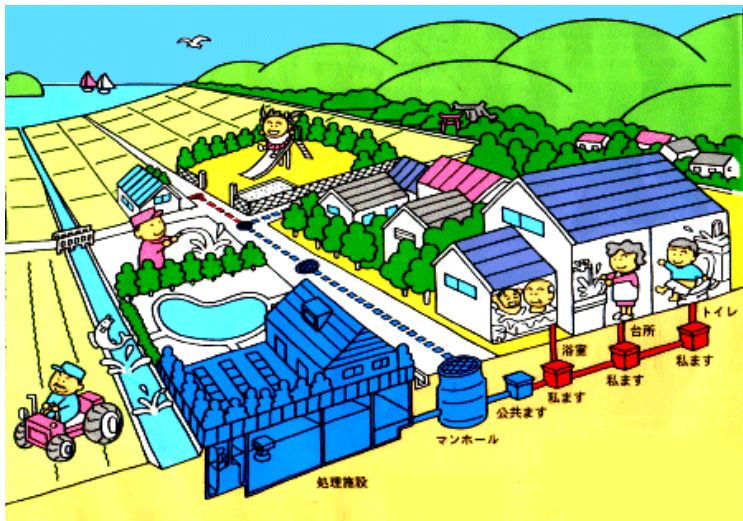
汚れた水を処理場できれいにして川や海へ返します。



農業集落排水事業

上下水道部 下水道課

- 1 事業年度 平成8年度～
- 2 予算額 71,619千円
- 3 目的 大草地区における農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与します。
- 4 事業概要 処理施設の供用開始(平成16年11月)以降、地域住民の積極的な施設接続を促進するとともに、施設の適正な維持管理により良好な水質を確保します。



介護保険事業

健康福祉部 介護保険課
福祉総務課
地域福祉課
保健センター

H29.4.1～
健康福祉部 介護保険課
長寿・障がい福祉課
保健センター
地域包括ケア推進課

1 事業年度 平成12年度～

2 予算額 8,287,499千円

3 目的及び効果 介護保険制度は、高齢者の介護を社会全体で支え合うための制度です。介護や支援が必要な方の自立と尊厳が保たれた生活を支え続けられるよう、介護保険制度を健全に運営します。

介護保険の被保険者

第1号被保険者 65歳以上の方

第2号被保険者 40歳以上65歳未満の医療保険加入者

4 事業概要

○介護保険事務

- ・被保険者の資格管理
- ・介護保険料の賦課徴収
- ・要介護(要支援)認定に係る調査及び認定
- ・介護事業所の指定、指導



○地域支援事業

介護予防・生活支援サービス事業

要支援1・2と認定された方や基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた方を対象に、ホームヘルプサービスやデイサービスなどを提供します。

一般介護予防事業

65歳以上の全ての方を対象に、介護予防教室やボランティア活動支援などを実施します。

地域包括支援センターの運営

高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行う地域包括支援センターを市内5ヶ所に設置し、高齢者の保健、医療、介護の向上及び福祉の増進を総合的に支援します。

在宅医療・介護連携の推進

医療や介護が必要となっても、住み慣れた自宅での生活の継続を希望される方に対し、可能な限り在宅生活ができるよう、在宅医療と介護の連携を推進します。

生活支援体制の整備

多様な関係者によるネットワークの構築や担い手の育成などを行う「地域支え合い推進員(専門職)」を配置し、地域における支え合い活動を支援する体制を整備します。

認知症総合支援体制の整備

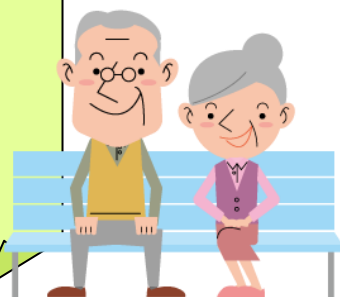
認知症の早期診断・早期対応に向け、認知症初期集中支援チームを設置するなど、認知症になっても、住み慣れた地域で生活が送られられるよう、支援体制を整備します。

後期高齢者医療

健康福祉部 保険年金課

- 1 事業年度 平成20年度～
- 2 予算額 3,123,305千円
- 3 目的及び効果 後期高齢者医療制度は、75歳(一定の障がいのある人は65歳)以上の方が加入する医療保険制度で、国民の高齢期における適切な医療の確保を図ることを目的としています。後期高齢者医療に加入しますと、保険証が交付され、療養の給付や高額療養費の支給などを受けることができます。
- 4 事業概要 愛知県においては愛知県後期高齢者医療広域連合が運営を行い、被保険者の認定、保険料の決定、医療の給付などを行います。市は窓口業務、保険料の徴収などを行います。

- 後期高齢者医療広域連合の行う主な事務
 - ・被保険者の加入・脱退や保険証の交付
 - ・保険料の決定
 - ・医療を受けたときの給付
- 市が行う主な事務
 - ・申請や届出の受付
 - ・保険料の徴収
 - ・保険証の引き渡し
 - ・制度に関する広報及び窓口相談



病院事業

小牧市民病院 病院総務課
新病院建設推進室

1 予算額 30,148,544千円

2 目的 地域医療の充実のために地域の医療機関との連携を強化し、尾張北部医療圏の中核病院として、救急医療やがん診療、高次医療など安全で質の高い医療を継続的に提供するよう努力します。また、より良い医療サービスを提供するために新病院建設を引き続き進め、平成31年度の早い時期での診療開始を目指しています。

- 3 事業概要
- (1) 病床数 558床
 - (2) 年間患者数 入院 180,500人
外来 346,480人
 - (3) 主要な建設改良事業
 - 新病院建設事業
新病院建設における委託料・工事費等
 - 器械備品購入事業
全身用コンピュータ断層撮影装置、生化学自動分析装置などの医療器械器具購入費



(新小牧市民病院外観イメージ)

水道事業

上下水道部 料金課
水道課

- 1 予算額 4,837,722千円
(内 建設改良費 1,573,816千円)
- 2 目的 安全で安心な水を、安定して供給します。

- 3 事業概要 給水戸数 68,800戸
年間総給水量 20,000,000m³
第3期拡張第1次変更事業
幹線配水管網整備(新小木三丁目外)
配水管布設延長 約1,610m
その他の事業 管網整備外

✖災害に強い水道にするため、主要幹線管路の耐震管によるループ化、配水管の耐震化を進めます。

岩屋ダム



本庄配水池



安全でおいしい水



地域ブランド戦略

まちに対する市民の愛着や誇りは、産業や福祉の充実度といった生活に直結する実益だけでなく、歴史や文化、自然といった要素を含めた体験的・観念的な価値観が大きく影響すると考えられます。そのため、小牧市は、まちに対する市民の愛着や誇りの醸成を目指した「小牧市地域ブランド戦略」を推進します。

○ブランドの柱とブランドコンセプト

ブランドの柱①		ブランドの柱②	
現状	史跡小牧山 市民の連想の中心にある小牧市のシンボル。	現状	子育てしやすいまち 小牧市は、子育て環境が充実しており、他市からも評価されている。
位置づけ	近世城郭のルーツ信長の小牧山城 織田信長公が天下統一への足掛かりとし、はじめての石の城をつくった歴史ある場所であり、夢・チャレンジ始まりの場所として、小牧市の精神的シンボルとして活かしていく。 また、観光資産としての価値も同時に高めていく。	位置づけ	こども夢・チャレンジ No.1 都市 こどもの夢を育み、夢へのチャレンジをみんなで応援するまち。 こどもを中心に全ての世代がつながっている。そうした、温かいまちを目指すことが、全ての世代が暮らしやすい、支え合いのまちづくりにつながっていく。



ブランドコンセプト 『夢・チャレンジ 始まりの地 小牧』

地域ブランド化の進捗を測るモニタリング指標	基準値	目指す方向性
これからも小牧市に住み続けたいと思う市民の割合	84.9%	↗
小牧市に「愛着・誇り」を感じる市民の割合	82.6%	↗

地域ブランド戦略推進事業

市長公室 秘書政策課

1 予算額 10,183千円

2 目的及び効果 ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させ、市民の継続居住意向と愛着・誇りを高めていきます。

3 事業概要 市内高等学校写真部員と連携して行うポスター作成、ピーチバスへの広告掲出、ブランドムービーのシネアド上映(2館)など、様々な媒体を活用し、地域ブランド戦略を推進していくとともに、地域ブランド戦略アクションプランの進捗管理を行います。



ポスター



シネアド

○ブランドロゴマーク・キャッチフレーズ

《キャッチフレーズ》 『キミと一緒に、育っていきたい。』

こどもたちの夢を、市民のみなさまと応援していくことで、
 全ての世代がつながっていく。
 もっと「住みやすいまち」になっていく。
 もっともっと「愛着や誇りが生まれるまち」になっていく。
 そして、こどもの夢を中心に小牧市も育っていくことを表しています。

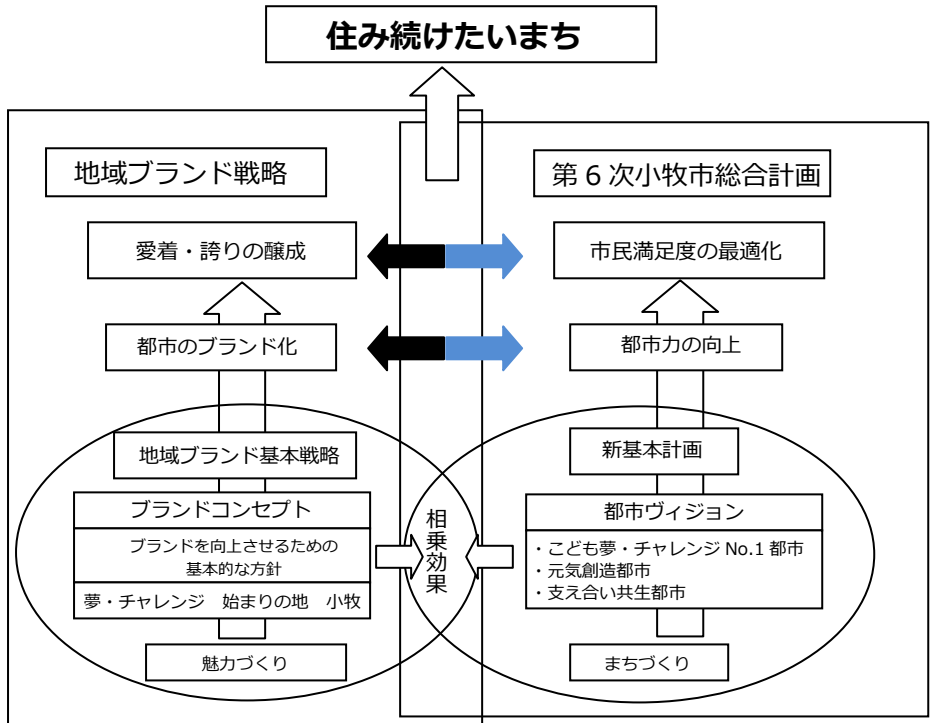
《ロゴマーク》

小牧市の資産に囲まれて、こどもが夢を描き、その夢を市民のみなさまと
 応援していくことで、全ての世代がつながっていく、
 そんなあたたかいつながりのある小牧市を表しています。



○地域ブランド戦略と新基本計画の相関図

総合的なまちづくりを行う新基本計画と連携し、地域ブランドを推進することにより、
 住みつけたいまちづくりを目指していきます。



拡充

こまき山活用事業

市長公室 秘書政策課

1 予算額 3,272千円

2 目的及び効果 ブランドメッセンジャーとして小牧市マスコットキャラクター「こまき山」が、「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を市内外へ広く発信し、イベント参加やメディアへの出演を増やし、認知度を向上させることで、小牧市への愛着を醸成していきます。

3 事業概要 市民等に自らサポーターとして各活動を行っていただくとともに、パフォーマンスを維持するためにメンテナンスを行い、これまで以上の活動要望に応えられるよう、対応します。また、民間活力を活用し、キャラクターのグッズ展開について企業や団体へ働きかけていきます。

☆主な活動予定

- ①テレビ等各種メディアへの出演
- ②小牧市主催のイベントへの継続参加
- ③市外のイベントへの参加
- ④市内の保育園、幼稚園、児童館等施設にてPR活動
- ⑤地域のお祭りへの参加



小牧市マスコットキャラクター
「こまき山」